

アスタキサンチン・クロセチン配合錠剤の安全性臨床試験

健康・栄養食品研究 Vol.12 No.1 に掲載。

アスタキサンチン・クロセチン配合錠剤について、すでに実施済みでありました安全性臨床試験の結果が論文になりましたのでここにご報告いたします。

〔研究目的〕

アスタキサンチン・クロセチン配合錠剤の安全性を確認するため、1ヶ月間のヒトによる安全性試験を実施しました。

〔試験方法〕

健康な成人男女36人を対象にアスタキサンチン・クロセチン配合錠剤(1粒にアスタキサンチン0.6mg、クロセチン0.75mg配合)を1日に5粒摂取する群、10粒摂取群、30粒摂取群の3群を設定し、4週間飲用してもらいました。ボランティアの方には摂取開始日と摂取2週後、摂取4週後、摂取終了2週後の計4回検査に来ていただき、医師による診察、血圧などの理学的検査、血液検査、自覚症状のアンケートを実施しました。

〔結果〕

試験の結果、いずれの検査項目にも被験物質摂取による大きな変動や有害事象はなく、アスタキサンチン・クロセチン配合錠剤の、1日30粒4週間までの飲用において安全であることが確認されました。

〔詳細〕

雑誌：健康・栄養食品研究 Vol.12 No.1 1-12

タイトル：アスタキサンチン・クロセチン配合錠剤の健常成人における過剰摂取安全性試験

著者：荒川ゆかり¹⁾、藤島雅基¹⁾、溝口 亨¹⁾、竹原 功²⁾、福原育夫³⁾

所属：1)株式会社サン・クロレラ 2)株式会社新薬開発研究所 3)福原医院

この情報は、学術雑誌や学会において発表された内容の掲載であり、商品の販売促進を目的とするものではありません。